科目名 Subject	美道ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄＩＢ BIDO Project 1B			教員名	池照　佳代	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					

主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○	◎		◎		○

科目の概要	学校生活、日々のコミュニケーションの中でいかせるEQ(感情知性）とリーダーシップの側面から学び、自らが描く目的に活かす。 感情知性を通して自らの個性を見出し、認め、同様に他者の多様な個性を認め、働きかけることで個人や社会への適応力を習得する。感情マネジメントとリーダーシップを学び、自らをリードし、他者を理解して巻き込むことで目的・目標を達成るする概念とスキルを学び、演習ワークを通して多様な感情のあり方への対応力を学び活かす。感情マネジメントにおいてもリーダーシップにおいてもすきるスキルだけでなく、それらの重要性と意味についても学ぶ。 最終のプロジェクトとして、授業の学びを総合して自らが描く「私の「美道」」の世界観を表現し、互いに発表しフィードバックすることにより、自他の感情豊かな人生とこれからの社会生活に貢献できる力をつける。 なお、授業では各項目に沿った外部講師の参加を予定しており、おもに実社会での「感情マネジメント」や「リーダーシップ」についての理解を深める。また、各回にはTeachingAssistantの参加も予定し、参加生徒の授業理解を支援する
授業方法	オンライン（９０%）対面（１０%） ただし、コロナなどの状況によっては １００%オンラインとします
授業の目標	・EQ（感情知性）の概念を知り、自身の学校生活の中で自律的な感情マネジメントによって自分を大切にする行動を選択できる ・感情について学び、自らの感情、思考、行動に関心をもって探求し、自らの気持ちや意思を述べることができる ・感情マネジメントの概念を知り、他者の感情、思考、行動に関心もって理解し、自分なり解釈や考察を述べることができる ・自らが描く「美道」の世界について、このクラスで学んだ感情とEQ（感情知性）をいかして述べ、伝えることができる ・自らの感情マネジメントを通し、多様な感情や価値観を理解・尊重して自他をリードし、自らが描く「美道」の世界を表現して伝えることができる
時間外学習（予習・復習）	各回 60分程度の予習または復習（レポート作成、課題図書、資料学習、フィールドワーク）などを課す

教科書・教材		
	教科書	『セルフ・アウェアネス』ハーバードビジネスレビュー編集部編、ダイヤモンド社、2019年
	教材	なし
	使用設備・備品	なし
	参考文献	EQ+LAB.　https://is-pluseq.com/

評価方法	平常点（参加時の積極的・主体的参加度）３０%、　小課題・レポート３０%、プロジェクト発表４０%
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。
履修上の注意	自他を尊重し真摯な姿勢で授業参加する
本科目履修と関連する資格	資格名　なし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション	授業の概要、目的、グランドルール、到達目標を確認し、自身の学習計画をたてられる	・自己紹介シート
第２回	リーダーシップと感情について学ぶ	自己紹介により互いを知る これまでの人生から自らが発揮したリーダシップを抽出し、述べることができる	・感情を書き出すシート
第３回	感情知性の基礎について学ぶ	感情知性の全体像、概念を学び、説明できる	・EQチェックシート
第４回	自己理解・自己マネジメントについて学ぶ（1）感情概念、自身の感情に気づくスキルを学ぶ	感情概念、自身の感情に気づくスキルを学び、授業内で実践し、自分のことを述べることができる	・レビューシート（自己認識）
第５回	自己理解・自己マネジメントについて学ぶ（2）自身の感情を動かし、マネジメントするスキルを学ぶ	「ありたい姿」に向けて自身の感情を動かす、マネジメントするスキルを学び、述べることができる	・レビューシート（自己マネジメント） ・外部講師予定
第６回	他者理解・働きかけ（1）について学ぶ　他者の感情理解の概念を学ぶ	他者の感情を知る視点、方法を学び、授業内で実践し、気付きを述べることができる	・レビューシート（他者理解）
第７回	他者理解・働きかけ（2）について学ぶ　他者への働きかけについて学ぶ	「ありたい姿」に向けて他者を巻き込み、働きかける手法を学び、授業内で実践し、気付きを述べることができる	・レビューシート（周囲を巻き込む） ・外部講師予定
第８回	レジリエンス・ストレスマネジメントを知り、学ぶ	ストレスとストレスマネジメントについて学び、自身の経験と結びつて理解を深め、述べることができる	・レビューシート（レジリエンス・ストレスマネジメント）
第９回	アサーティブコミュニケーションを知り、学ぶ	アサーティブコミュニケーションについて学び、ケーススタディを用いて議論することができる	・レビューシート（アサーティブコミュニケーション）
第１０回	目的達成と感情マネジメントについて学ぶ	人生の目的と目標、感情マネジメントを統合的に学び、「私の「美道」」を描く準備について述べることができる	・レビューシート（目的達成と感情マネジメント）
第１１回	「私の「美道」」プロジェクト（1）プロジェクトの概要について学ぶ	プロジェクトについて学び、「私の「美道」」プロジェクトをシート作成し、プロジェクトの状況を学生同士互いに述べる	・プロジェクトシート作成
第１２回	「私の「美道」」プロジェクト（2）プレゼンテーションについて学ぶ	発表の手法について学び、「私の「美道」」プロジェクトの発表の準備を進め、その進捗について学生同士互いに述べることができる	・発表資料作成
第１３回	「私の「美道」」プロジェクト 発表（1） 発表を聴き、フィードバックの概要を学ぶ	「私の「美道」」プロジェクトを発表し、フィードバックを得て自身のプロジェクトを振り返り、自分なりの気づきを述べることができる	・フィードバックシート
第１４回	「私の「美道」」プロジェクト 発表（2） 発表を聴き、フィードバックの具体的方法を学ぶ	「私の「美道」」プロジェクトを発表し、フィードバックを得て「美道」についての改善点を見出して自分の言葉で述べることができる	・フィードバックシート
第１５回	「美道」と感情マネジメントについて学び、ダイアログ（対話）を通して学んだことを互いに述べる	授業を振り返り、自身の感情を中心とした意識と行動の変化について、意見交換することができる	・レポート提出